

[HOME](#) > [AORI News](#) > [研究集会](#) > [2016年](#) > 海洋循環に果たすスケール間相互作用の理解

海洋循環に果たすスケール間相互作用の理解

更新日: 2016年10月04日

東京大学大気海洋研究所 国際沿岸海洋研究センター 共同利用研究集会

日 時: 平成28年11月5日(土)9:00~17:15
場 所: 大槌町浪板交流促進センター
〒028-1101 岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里11-25
Tel: 0193-44-2101
共 催: 岩手県大槌町
研究代表者: 杉本周作(東北大学学際科学フロンティア学際研)
Tel: 022-795-6529 E-mail: sugimoto@pol.gp.tohoku.ac.jp
田中潔(東京大学大気海洋研究所)

※メールアドレスの「◎」は「@」に変換して下さい

プログラム

(*: 招待講演)

11月5日(土)

9:00-9:10 趣旨説明・事務連絡

Session 1 (座長: 山口 凌平)

9:10-9:45 中井 崇人(東北大院理)
中規模渦が北太平洋回帰線水の分布構造に与える影響

9:45-10:20 坂本 天(東大大海研)*
領域気象モデルを利用した大槌湾のモデリング

10:20-10:55 美山 透(JAMSTEC-APL)*
ひまわり8号と高解像度モデルを用いた黒潮の沿岸流入過程の把握 -四国宿毛湾を例にして-

10:55-11:30 豊田 隆寛(気象庁 気象研 海洋・地球化学研究部)*
北太平洋東部で間欠的に起こる秋季ブルームの物理環境について

Session 2 (座長: 豊田 隆寛)

13:00-13:35 西川 はつみ(北大低温研)
漂流ブイで観測された北太平洋移行領域の流動構造

13:35-14:10 山口 凌平(東北大院理)
北太平洋における季節躍層の鉛直構造と夏季海面水温場

14:10-14:45 富田 裕之(名大)・加古 真一郎(鹿児島大)・日原 勉(JAMSTEC)・
○轡田 邦夫(東海大海洋)*・久保田 雅久(東海大海洋)・亀田 傑(東海大海洋)
全球洋上海上風データセットの構築と相互比較

Session 3 (座長: 杉本 周作)

15:00-15:35 中川 憲一(気象庁 仙台管区气象台)*
沿岸水温予測技術についてⅡ

15:35-16:10 杉本 憲彦(慶應大)

渦からの自発的な重力波放射とその反作用 ―海洋のエネルギー収支も念頭に―

16:10-16:45 木村 覚志(東北大院理)

春季黒潮上における楔形低圧部の形成要因

16:45-17:00 杉本 周作(東北大学際研)

黒潮親潮混合水域暖水渦の上空大気場への影響

17:00-17:15 総合討論

After session

18:30- 懇親会(さんずろ屋)